

「豪日ショーペンハウアー・コロキウム 2019」のお知らせ

Australia-Japan Schopenhauer Colloquium 2019

このたびオーストラリアのショーペンハウアー研究者シュテファン・アツェルト氏（クイーンズランド大学上級講師）の来日に際し、日本ショーペンハウアー協会では「豪日ショーペンハウアー・コロキウム 2019」を開催いたします。

アツェルト氏はフランクフルト生まれ、著書に *Schopenhauer in the works of Thomas Bernhard. The critical appropriation of Schopenhauer's philosophy in Thomas Bernhard's late novels* (Rombach 1999), *Schopenhauer's Shadow* (Konigshausen & Neumann 2015) 等があり、ニーチェやドイセン、フロイトにおけるショーペンハウアー受容、さらにはショーペンハウアーの仏教思想受容に焦点を当てた研究を発表しておられます。今回のコロキウムでは、アツェルト氏を囲み、オーストラリアと日本におけるショーペンハウアー研究の現状と、今後の展望についてディスカッションをする予定です。

主催：日本ショーペンハウアー協会

日時：2019年4月23日(火) 18:30~21:30

場所：貸会議室「マイ・スペース」銀座6丁目店 3号室

(〒104-0061 東京都中央区銀座6-12-10 旭ビル1階)

使用言語：英語（ドイツ語・日本語も可）

参加費：会場の利用規程により、参加者の皆様はそれぞれ1ドリンク(コーヒーの場合 610 円)をご注文下さい。

申込方法：会場が定員 14 名のため先着順とさせていただきます。参加を希望される方は4月21日(日)18時までに、日本ショーペンハウアー協会事務局 (<http://www.schopenhauer.org/data/contact.html>)までご連絡ください。

Date and Time: April 23, Tuesday, 2019. 18:30-21:30.

Venue: Ginza-renoir: myspace, Room 3.

<https://www.ginza-renoir.co.jp/myspace/booking/shops/view/%E9%8A%80%E5%BA%A7%E7%BC%96%E4%B8%81%E7%9B%AE%E5%BA%97>

Language: English (Germany and Japanese are also available)

プログラム：

発表 1

「ショーペンハウアーと無意識」シュテファン・アツェルト（クイーンズランド大学上級講師）

"Schopenhauer and the Unconscious" : Stephan Atzert (University of Queensland)

発表 2

「法・正義・共苦・禁欲—その超越論哲学的解釈」伊藤貴雄（創価大学教授）

"Right, Justice, Compassion and Asceticism: a Transcendental-philosophical Interpretation of them": Takao Ito (Soka University)

発表 3

「自発性から意志へ—ショーペンハウアー哲学の超越論哲学的再構成」鎌田康男（関西学院大学名誉教授）

"From Spontaneity to Will: a Transcendental-philosophical Reconstruction of the Schopenhauerian Philosophy" : Yasuo Kamata (Kwansei Gakuin University)